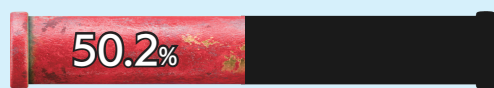


Q5 水道工事や下水道工事はどんなことをしているの？

A 老朽化した水道管や下水道管が破損した場合、大規模な断水や道路陥没を引き起こす恐れがあります。そのため、古い水道管を地震に強い「耐震管」に取り替えたり、下水道管の内部を点検し、破損個所の補修をしています。

水道管の現状

管路経年化率 **50.2%** 全国平均 23.8% (R4)



全長 241 km

※管路経年化率…耐用年数 40 年を超える水道管が、どれだけあるかを示す指標です

基幹管路の耐震適合率 **36.7%** 全国平均 42.3% (R4)



全長 23 km

※基幹管路…漏水発生時や災害時に広範囲の断水を引き起こす大きな水道管

下水道管の現状

管渠老朽化率 **4.0%** 全国平均 7.6% (R4)



※管渠老朽化率…耐用年数 50 年を超える下水道管が、どれだけあるかを示す指標です

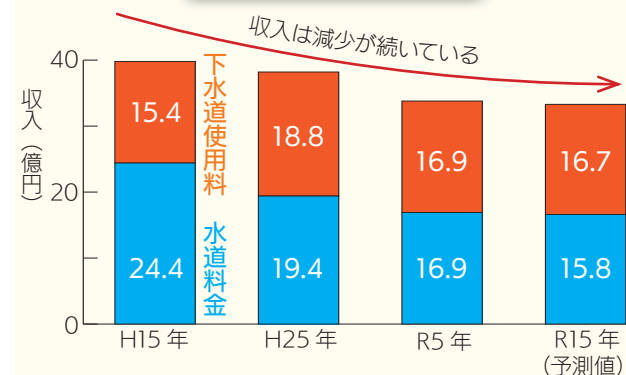
Q6 この先どうなっていくの？

A 「安全な水を安定的に供給できるまち」「公共下水道により快適に生活ができるまち」を目指しています。それを実現するため、「摂津市上下水道ビジョン及び経営戦略」の改定版を策定中です。今後、このビジョンなどにに基づき、

Q3 水道料金や下水道使用料の収入はどうなっているの？

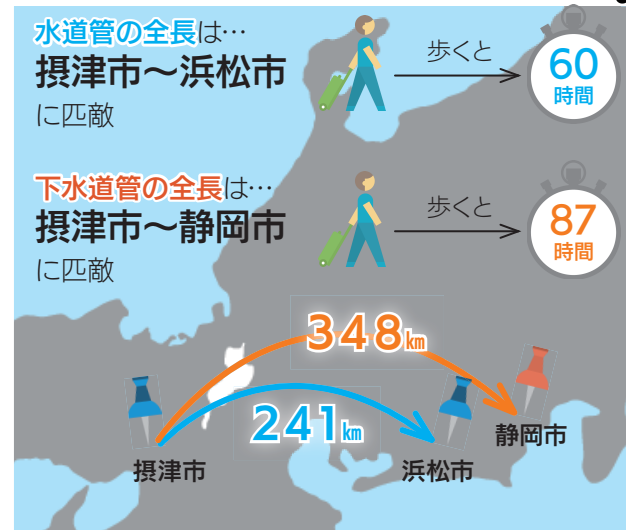
A 節水型のトイレ、洗濯機などの普及やライフスタイルの変化により、収入の減少が続いています。

料金収入の推移



Q4 そもそも水道管や下水道管ってどれくらいあるの？

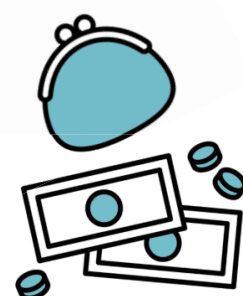
A 市内には、水道管が 241km、下水道管が 348km埋設されています。



さまざまな課題への取り組みを進めていきます。

詳しくは市ホームページ(右記 QR)にビジョンなどの案を掲載していますので、ご覧ください。

皆さまの意見も募集中です▶



／教えて／ 摂津市の上下水道事情

水道料金・下水道使用料は、私たちの生活に欠かせないインフラを支えています。日々の水処理、施設の維持管理、老朽化した上下水道管の更新費用など適正な原価に照らして、妥当な料金水準である必要があります。

問合せ 経営企画課へ

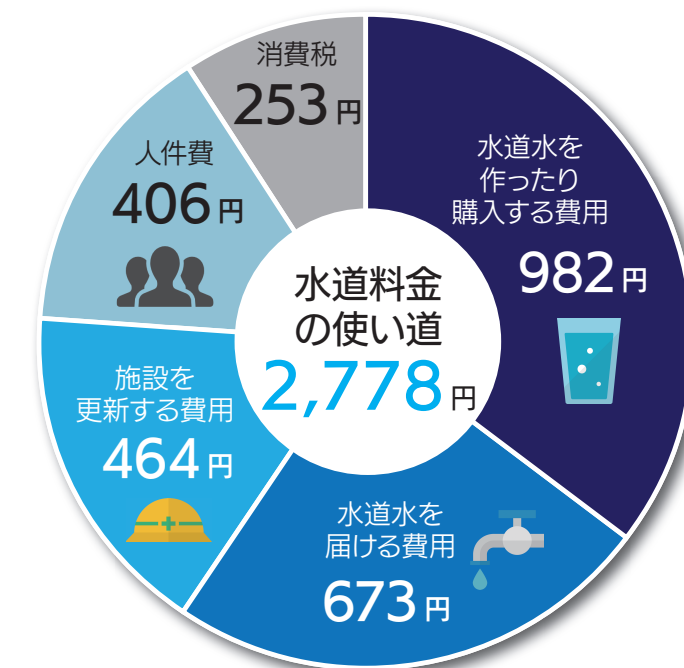


Q1 水道料金や下水道使用料ってどんなことに使っているの？

A 3人家族の例を見ていきましょう。

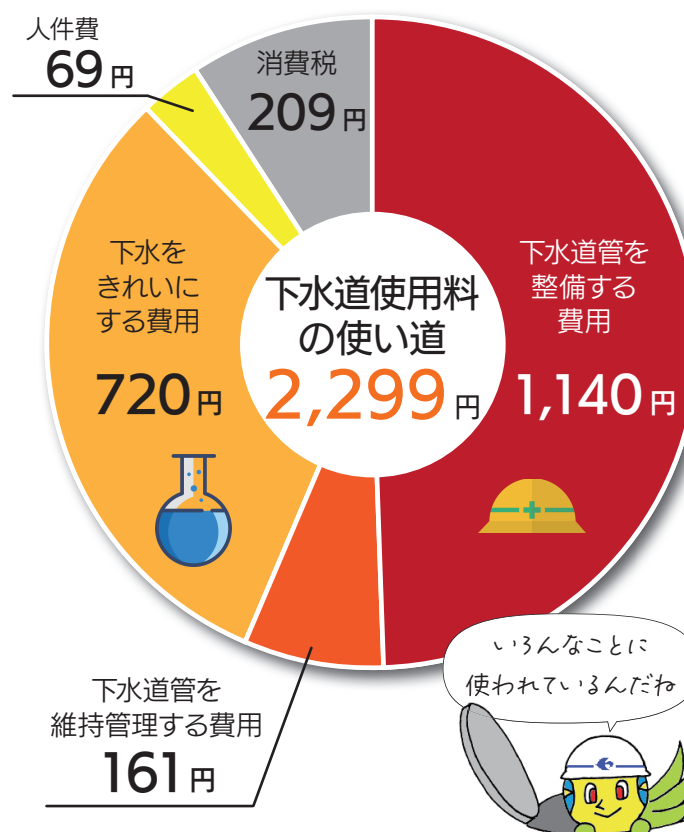
1 かに使う水の量
230L × 3人 × 30日 = およそ 20m³で、
(20,700L)

水道料金は 1 か月で **2,778** 円です。
※実際は 2 か月ごとに請求しています



▷配水池更新工事の様子

下水道使用料は 1 か月で **2,299** 円です。
※実際は 2 か月ごとに請求しています



Q2 水道事業や下水道事業には税金も使われているの？

A 原則、税金は使われていません。皆さまからの「水道料金」と「下水道使用料」で運営しています。
※ただし、雨水の排水にかかる費用は税金が使われています